



むくのき学園 (啓発小学校)

けいはつ

施設一体型小中一貫校

所在地	〒533-0033 東淀川区東中島4丁目8番38号
電話番号	06-6322-0120
FAX	06-6322-1394
校長名	西 真一
開校年度	平成26年度



◆学校からのメッセージ…「学び」「育ち」の新しいスタイルがここにある

教育活動の基本方針

小中一貫教育の強みを最大限に生かす中で

『**ちがいを認め合い個性や能力を伸ばす教育の推進**』
～「感謝」「誠実」「寛容」の精神の尊重～

次の3つの視点で子どもたちの豊かな成長を支えていきます。

- * 「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」が実感できる授業づくりをする **《志学》**
- * 「生きる力」の礎となる感性や情操など、豊かな心をはぐくむ **《共生》**
- * 心身の健全な成長をめざし、規律・活力ある集団の育成を図る **《自りつ》**

む すぐ く ねんかんで
の ぞみを き ずきあげる
学 園

◆運営に関する計画

学校運営の中期目標

◆安全・安心な教育の推進

児童が「学校に行くのが楽しい」、「自分にはよいところがある」と感じる、安心できる居場所づくり、自尊感情の向上の取組を推進

◆未来を切り拓く学力・体力の向上

児童が「学ぶことが楽しい」、「運動が好き」と感じる授業の研究や、指導方法の工夫により、学力・体力を向上

◆学びを支える教育環境の充実

ICT機器を活用した学びの環境整備・教職員の働き方改革を推進し、児童と向き合う時間を確保

◆その他

国際バカロレア (IB) 初等教育プログラム (PYP) 及び中等教育プログラム (MYP) の認定校に向けた取組を推進



◆令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果から

学習者用端末をはじめとするICT機器を活用した授業実践に継続して取り組んできた成果により、国語では「情報の扱い方に関する事項」の設問における平均正答率が全国平均値を上回っている。引き続き、ICT機器を活用した学びを推進し、児童の情報活用能力の向上をめざしている。

国語および算数のどちらについても、学力が二極化している傾向にある。習熟度別少人数指導やチーム・ティーチングなど、児童の実態に応じたきめ細やかな指導ができるよう授業形態を工夫したり、小中一貫校の特性を生かした、中学校教員の小学校授業への入り込みを行うなどの指導体制を構築している。



ICT機器の活用(児童)



ICT機器の活用(教員)

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	60	50	53

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

体育の授業以外にも、耐寒かけ足や長縄チャレンジ週間、また児童会が中心となった運動の企画などを実施し、運動に親しみ取組や遊びを通した運動習慣の定着を図っている。その成果により、女子の体力合計点は大阪市平均値を上回った。引き続き、児童が運動やスポーツを好きになり、自発的に運動する習慣が身につくよう取組を進めている。

「学校の体育の授業以外での1週間の総運動時間」の質問項目において、「0分」と回答した児童が男女ともに一定数いた。全く運動をしない児童の運動意欲の向上をめざし、体育の授業および学級での指導において、運動の楽しさや心地よさが実感できる工夫を行っていく。



運動委員会によるおにごっこ大会



長縄チャレンジ週間

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	14.21	17.79	31.40	35.90	47.68	9.68	152.00	15.89	48.77
女子	14.93	17.25	36.93	38.21	35.52	9.91	150.36	13.60	53.05

【P.20に全国・大阪市平均を掲載。】

◆学校行事の内容

6年生修学旅行(6月)



広島市の平和記念資料館などを訪れ、平和について学習します

5年生林間学習(7月)



ハチ高原での自然体験活動を行います

文化祭(9月)



1～4年生は舞台発表、5・6年生は合唱コンクールを行います

運動会(11月)



小学校中学校の児童生徒が赤組と白組に分かれて競います

◆特色ある教育活動

「豊かな人権文化社会の担い手を育てる」「鋭い人権感覚と行動力を備え、仲間と共に、自らの豊かな将来像を描きながら進路を切り拓いていく確かな学力を育てていく」という教育理念のもと、本校では全ての教育活動を「生き方教育」と総称し、あらゆる教科・領域の学習内容を相互に関連づけながら実践しています。

学年別「生き方教育」一覧

学年	テーマ	主なねらい	主な取組・活動	育てたい力
1年	自分・友だち・家族	学校生活に慣れ、自分や友だちを大切に	学校探検・あさがお栽培・異学年交流・生活習慣づくり	基本的な生活習慣・友だちとの関わり・命を大切にする心
2年	いのち	命のつながりや違いを認め合う	野菜栽培・町探検・多文化学習・自分探検・誕生学習	命を尊重する力・相手を認める力・感謝する心
3年	地域	地域の人や文化に関心をもち、支え合いを学ぶ	町探検・地域調べ・昔の道具体験・立志式参加	地域を知る力・協力する力・相手を思いやる力
4年	地域・仕事	働くことや地域の仕事について考える	仕事調べ・地域文化学習・立志式	働くことへの理解・責任感・将来を考える力
5年	産業・仕事	多様な人々と共に生きる社会について考える	林間学習・ユニバーサルデザイン学習・支援学校交流・情報モラル教育	多様性を認める力・協働する力・社会参画意識
6年	歴史・平和・自立	平和や人権について深く考え、自立へつなげる	平和学習・戦跡めぐり・修学旅行(広島)・シリーズ人権学習・卒業文集作成	平和を願う心・人権意識・自立する力

◆小中一貫教育の強みを生かす

中学校教員による授業



6年生の外国語授業は中学校の英語科教員が指導し、教科の専門性を活かした授業を展開しています

小学生の中学校部活動参加



5・6年生の希望者は中学校の部活動に参加することができます(部活動の種類は中島中学校のページ参照)

9年間の縦割り集団



ペア学年でのなかよし給食や学校行事における異年齢集団とのかかわりで、憧れや誇りを抱かせます

◆本学園は国際バカロレア (IB) 初等教育プログラム (PYP) 及び中等教育プログラム (MYP) の候補校です

小中一貫校 むくのき学園 (大阪市立啓発小学校・大阪市立中島中学校) は、令和7年度、国際バカロレア (IB) が提供する初等教育プログラム (PYP) 及び中等教育プログラム (MYP) の候補校認定を受けました。

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的とした国際的な教育プログラムです。本学園では、学習指導要領に基づき、探究・行動・振り返りのサイクルを通じて学びを深め、子どもたちの「わかった」を教室にとどまらず、実際の生活でも実践応用できるよう、より教育活動を充実させてまいります。

今後は国際バカロレア (IB) ワールドスクール (認定校) として認定されることをめざし、取組を進めていきます。

〈参考〉 文部科学省
IB教育推進コンソーシアム



IBとそのプログラムに関する詳細

